

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見所をお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。地元の意外と知られていない名所や素晴らしい自然、見所を巡りながら、皆さんもぜひ歩いてみませんか。



文化課エコミュージアム推進室（内線 541）

上高倉町ハイキングコース

距離：約6km 所要時間：3時間（鍋足山まで）

湯草地区編

距離：約2km 所要時間：1時間（不動の滝まで）

今回は上高倉町（湯草地区）を歩いてきました。湯草公民館前に車を止めて、県道から3kmほど登る鍋足山の山頂を目指します。鍋足山は、里美地区の大神神社からは軽いハイキング程度で登れる山ですが、高倉地区からはかなりハードなアプローチとなります。急な岩場や鎖場を越えて山頂を目指す途中で、何度も滝を見ることができ、これらはやがて山田川の水源になるとのことでした。途中倒木が多く、整備がされていないため地元の方の案内がないと迷いやすく、一般の方は最初の不動の滝で引き返した方がよさそうです。しかし秋には素晴らしい紅葉が見られるとのこと。トライするには本格的な登山の装備が必要です。

至大子町

上高倉町

山田川

461

鍋足山からの眺め

標高は529m。山頂は3つに分かれ、鍋をふせたときの形に似て見えるため、鍋足山と言われるようになった

4 花園神社

北茨城市の花園神社の分社で、年に2度祭礼が行われている

1 湯草公民館

高倉院跡地で、元は高倉小学校上高倉分教場だったが、今は地元の公民館として使用されている

5 不動の滝

普段は水量が少なく幻の滝と言われているが、高さがあり水量の多い時にはかなりの迫力がある

スタート・ゴール ① 湯草公民館

④ 花園神社

② 湯草のカヤの木

③ 二十三夜尊

公民館が高倉院跡地だったことから、花園神社までの途中に石仏などが多く見られる

至水府支所

2 湯草のカヤの木

湯草公民館の入口に市指定天然記念物のカヤの木が立っている。樹齢約400年

鍋足山へ